

治山事業 <公共>

【令和4年度予算概算決定額 62,027 (61,948) 百万円】
【令和3年度補正予算額 30,600百万円】

<対策のポイント>

地域の安全・安心の確保のため、**流域治水プロジェクトと連携した流域保全対応の治山対策の強化**や自治体・事業体の負担軽減等を通じた**同時多発化する山地災害への機動力の向上**、東日本大震災からの復興の取組成果を踏まえた**津波に強い海岸防災林の全国的な整備を推進**します。

<事業目標>

周辺の森林の山地災害防止機能等が適切に発揮された集落の増加（約56.2千集落〔平成30年度〕→約58.6千集落〔令和5年度〕）

<事業の内容>

<事業イメージ>

1. 流域治水プロジェクトの推進に向けた治山対策の強化

流域保全上重要な森林を対象に、**保安林整備と組み合わせた筋工・柵工の面的配置による保水機能の向上を推進**するとともに、**対策効果の検証についても支援**します。

併せて、**国土交通省と連携した流木対策を強化**します。

2. 同時多発化する災害への機動力の向上

- ① 災害の同時多発化や難工事の増加を踏まえ、**円滑な復旧や事業の担い手の負担軽減のため十分な工期確保を推進**します。（当初ゼロ国制度の導入）
- ② 都市近郊部等における**予防対策の効率化のため、既存治山施設の機能強化対策にかかる支援を強化**します。
- ③ 極端な豪雪に伴うなだれ被害から集落等を守るため、**なだれ危険地の調査・点検への支援を拡充し、集落全体のなだれ対策を推進**します。
- ④ 気候変動に伴う豪雨の激化を踏まえた**治山対策を推進するため、山地災害危険地区調査にかかる支援の対象エリアを拡大**します。

3. 津波に強い海岸防災林の全国的な整備

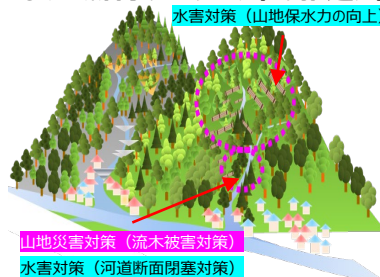
- ① **津波に強い海岸防災林を整備する場合の保育管理にかかる支援を強化し、東日本大震災の被災地を含めた全国展開を推進**します。
- ② このほか、津波からの確実な避難等に資するため、**沿岸部における治山対策の支援を強化**します。

<事業の流れ>



※ 国有林や民有林のうち大規模な山腹崩壊地等においては、直轄で実施

○流域治水プロジェクトの推進に向けた治山対策の強化



機能低下森林における豪雨時の表面侵食状況（保水機能の低下）



保安林整備と簡易施設の設置による土壌の保全

○同時多発化する災害への機動力の向上



予防対策の効率化のための既存施設の有効活用



○津波に強い海岸防災林の全国的な整備



集落全体におけるなだれ対策の強化

保育管理についても同補助率(1/2等)で支援



根系の十分な発達に必要な生育基盤厚さの確保と保育管理の強化により、津波に強い海岸防災林の整備を全国展開

【お問い合わせ先】 林野庁治山課 (03-6744-2308)